

# つっかしのミニネタコーナー

ミニネタ  
No.41

## 朝の支度を早く終わらせる方法

朝登校してきたものの、提出物はなかなか出さない、着替えも遅い、ランドセルを後ろのロッカーに持っていけない。挙げ句の果てに朝の会が始まって朝の支度が終わっていない……。そんな子についてのクラスにもいますよね。そんな時に有効なのが「付せん法」です。

次のように子どもたちに言います。

①「明日から登校したら8時20分までに朝の支度(提出物・着替え・ランドセル収納)を済ませましょう」

②「完了したら先生に『朝の支度が完了しました』と言い(申告)に来なさい。ここまですでを8時20分に終えます」

こうして次の日の子どもたちの様子を見守ります。申告できた子は誰かチェックしておきます。

③「今日、時間までに朝の支

度ができた人は立ちます」と言います。そうして「偉い!」と褒めてあげます。

④次に「できなかった人は立ちます」と言います。「あなたたちの机には、朝、付せんを貼っておきます。朝の支度ができたら付せんを持って申告に来なさい」

これだけです。だらしないうちも、朝、付せんを見てやるべきことを思い出すので効果的です。持ってきた付せんには「土作・10/21(木)」というように子どもの名前と日付を書いておきます。これは教務必携などに貼って保管しておき、行動の記録の評価や指導に役立てます。



イラスト | 吉田朋子